2026 年 11 月 5 日
コスモエネルギーホールディングス株式会社
コスモ石油株式会社

当社グループ製造ストレートアスファルトについて

コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：山田 茂）とグループ会社のコスモ石油株式会社（代表取締役社長：西 克司、以下「コスモ石油」）は、コスモ石油四日市製油所で製造･出荷したストレートアスファルト『ストアス 60-80』の一部について、日本産業規格（以下「JIS」）における「伸度」（※1）が規格値に適合していなかったこと、『ストアス 80-100』の一部について適合していなかった可能性があることを確認しましたので、お知らせいたします。

取引先様および関係するステークホルダーの皆様に、ご不便とご迷惑をおかけしていることを深くお詫び申し上げます。

記

１．現在判明している事実

四日市製油所から 10 月上旬以降に出荷したストレートアスファルト『ストアス 60-80』について、JIS 規格に定める「伸度」が規格値（100cm 以上）に適合していなかったことを確認いたしました。また、『ストアス 60-80』および『ストアス 80-100』のうち、7 月下旬以降に出荷した一部の製品について、JIS 規格に定める「伸度」が規格値（100cm 以上）に適合していなかった可能性があることを確認いたしました。

２．これまでの対応

- 2026 年 10 月 16 日、四日市製油所において、『ストアス 60-80』の調合タンクから採取したサンプルの「伸度」が規格値に適合していないことを確認し、ただちに全てのアスファルト製品（『ストアス 60-80』、『ストアス 80-100』、『ストアス 150-200』）の出荷を停止しました。
- その後、『ストアス 80-100』および『ストアス 150-200』については、出荷停止時のタンク在庫品の品質確認の結果、規格に適合していることを確認したため、10 月 19 日より両製品の出荷を再開しています。
- 『ストアス 60-80』については出荷再開に向けた準備を進めております。

３．現状推定される原因

７月下旬以降の、処理原油構成の変化に伴うアスファルト組成の変化が要因であると推定しております。

4．今後の対応

この度の事象を踏まえ、品質管理の強化等、再発防止策を講じることで石油製品の安定供給に努めてまいります。

また、取引先に対しては、出荷実績や使用状況等を踏まえ、既に個別にご相談させていただいておりますが、引き続き真摯に対応してまいります。

改めまして取引先様および関係するステークホルダーの皆様に、ご不便とご迷惑をおかけしていることを深くお詫び申し上げます。

※1 伸度はアスファルトの延性（切れずに伸びる性質）を確認するための指標の一つ。

以上

【本件に関するお客様からのお問い合わせ先】
コスモ石油カスタマーセンター
電話番号：0120－530372

【メディアからのお問い合わせ先】
コスモエネルギーホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション部　広報グループ　蒔田
cosmo_pr@cosmo-oil.co.jp